

窪田 努先生のデジタルデンティストリーPart1

院内デジタル化に向けた支台形成の勉強会の御案内

C.E.R.I clubにてデジタルデンティストリーの第一人者窪田 努先生(京都市開業)をお招きし、これから避けて通れないデジタル化の一環として、支台形成についてデジタル化に向けた勉強会を開催致します。尚、通常の補綴処置には支台形成のレベル・アップを計るチャンスでもあります。是非、ご参加をお待ちしております。

■内容;保険診療に CT、CAD/CAM 冠が導入され、デジタルを活用した治療が身近になってきました。そして、口腔内スキャナーが導入されれば、歯冠修復治療のデジタル化はさらに加速するでしょう。デジタルを導入すれば、より便利に簡単になると思われがちです。確かに、口腔内スキャナーによる印象採得は、患者の負担が減り、口腔内が直接デジタル化されるので、より正確に、治療のスピードアップにつながります。しかし、材料の寸法変化、技工士のテクニカルエラーが排除されるので、補綴物の適合を左右するのは支台歯の良し悪しだけとなり、歯科医師が肉眼で感覚的に支台歯形成を行ってはいない結果を得ることは難しい。より良い適合を補綴物に求めるならば、支台歯形成を理解することです。支台歯形成学ぶ場合、一度削るとどこをどれだけ削ったのかが分からなくなるので、客観的な評価が難しく、抽象的な指導しか受けられず、技術の習得が困難でした。本コースでは、形成した支台歯をスキャンし、「削った支台歯」と「最終補綴物の歯冠形態」と「理想的な支台歯」をCAD上で重ね合わせ、どこに問題があるのかを可視化し、具体的に解説するので、早く技術の習得ができる。

1. 支台歯形成の基本的概念 2. 審美領域の形成臼歯群の安定した支台歯形成
3. 臼歯群の安定した支台歯形成 4. 歯列を考慮した支台歯形成 5. 支台歯形成の外形設定と歯髄

■日時:2021年7月31日(土) PM 15:00~PM 19:00

8月 1日(日) PM 9:30~PM 16:30

■会場:C・E・R・I・研修室(かおり歯科医院に隣接)

■定員:7名

■受講料:165,000— (参加費・模型代金・クボタ支台歯形成用パーフルセット・2日目の昼食代金)

■お問合せ・お申し込み先:京都市中京区西ノ京南上合町28 ヴェルデ春日1F エンドコース事務局

TEL/FAX : 075-822-5171 Eメールアドレス : Kuniaki.Yamada@mb5.seikyoku.ne.jp

空席を確認後、必要事項をご記入の上、ファックスまたは、メールにてお申し込み下さい。

■参加費振り込み先 :京都銀行 金閣寺支店 普通3742881 C・E・R・Iclub 代表 山田邦晶

氏名	ローマ字		出身校	
	漢字		卒業年度	年度
勤務先	名称		携帯番号	
	住所	〒 -	TEL	FAX
自宅	住所	〒 -	TEL	FAX
生年月日	年 月 日	振り込み日	デジタルデンティストリーPart1	
		2021年 月 日		

お電話でのお問い合わせは、10:00~13:00/15:00~19:00